



SUBAKO

すばこ



平成28年3月15日 第98号
(編集発行)
静岡市立西奈中学校PTA広報委員会

「巣箱」の由来

西奈中学校では以前、遠足の折、竜爪山に自分たちが作った巣箱を小鳥のために取りつけてきました。巣箱は、まさに愛の心の象徴であり、安らぎの場でもあります。

心身ともに変化の激しい中学生にとって、私たちの家庭1軒1軒が巣箱でありたいという願いのもとに発行されました。

名付け親は元PTA会長の望月吉正氏、図案作成者は粉奈康夫先生です。



西奈中で
検索！

—CONTENTS—

西奈中先生方とOB保護者対談	2-3
西奈祭	4-5
合唱祭	6-7
PTA活動報告 わくわくパラダイス ふれあいマーケット	8
成人教育「中村欣泉先生による美文字教室と茶話会」	9
PTA活動報告 母親委員会「ステンドグラス教室」 広報委員会「9回目の県No.1受賞」	10

HPアクセス 70万件突破！

イー・スバコ

e-SUBAKO

静岡市立西奈中学校PTA広報誌 “巣箱” 電子版
<http://www.geocities.jp/pta247jh/>

facebook 西奈中ptaのページ

最も
タイムリーな
情報！

西奈中先生方とOB保護者対談

西奈中学校は、来年創立70周年を迎えます。その間、多くの職員と卒業生が西奈中の伝統を築いてきました。
そこで、今から約30年ほど前にタイムスリップしてみようと今回企画をしました。当時在籍していて、現在西奈中学校にお勤めの先生が4名、当時の生徒（現西奈中保護者）5名が集合し、当時の学校や生徒の様子、部活動、生徒会活動などを振り返り、現在の様子と比較してみました。

西奈中の創立は、昭和22年、179名の生徒で開校を迎えるました。昭和27年には生徒数338名に増え、現在の校歌が誕生しました。その後、瀬名地区の開発と共に生徒数が増え、昭和57年には1059名になり大台に乗りました。そして、昭和61年に竜爪中学校との分離が行われました。



今回対談にご協力くださった方

先生 方：米澤校長 平野先生 村谷先生 塩澤先生

OB父兄の方：鍋田さん 酒井さん 三枝さん 佐々木さん 加藤さん

2015.10月校長室にて
(塩澤先生不在)

校内の様子

Q1.今から30年くらい前の学校の様子は？

とにかく人が多くて賑やかだったかな。(笑)

活気があったね。どこの教室からも休み時間は笑いや話声がもれて楽しんでいたね。1学年11クラスもあったよ。

校舎だってプレハブで現在の格技場もなかった。どのクラスも机と生徒で教室がいっぱいだった。だって1クラス45名だから…(笑)

平山（現在は竜爪中学区）も西奈学区だったので、自転車で通学の生徒もたくさんいました。家庭訪問も学区が広くて大変でした(汗)

Q2.勉強はどうでした？

すごく頑張る生徒がいて、難問をよく質問されました。

パソコンもなかったからテスト問題も成績表も手書きだったなあ…

元気はあったな。

授業中も……(笑)

学校に来るのが楽しかったです。

そうでしたね。(笑)
今は当時の約半分ですね。

まあ、今も変わらないでしょうが、休み時間はみんなうるさかったです。

生徒会活動

Q3.生徒会活動で思い出に残っていることは？

今も伝統として引き継がれている体育祭は迫力がありました。
教師も生徒も「チーム西奈」で盛り上がりました。

いろいろな行事をやっていましたね。

「お年玉つき友情年賀はがき」を生徒会主催でやったことを思い出しますね。当然、「お年玉つき」ですから、ちゃんと商品も用意しました。色画用紙ではがきをつくり配布して、生徒会で回収して、後日抽選会をして当選した人には賞品を渡しました。楽しかったです。



部活動について

Q4.部活動はどうでしたか？

昭和56年に野球部が全国大会に出場しました。
横浜スタジアムでの試合に、バスで応援に行きました。



当時男子卓球部の顧問をしていました。
人数の割に卓球台が4~5台しかなかったです。

野球部は強かったね。

今はいいけれど、いろいろなクラブ活動をしていましたね。
体操・柔道・男子テニス・サッカー・水泳もあったし、演劇・英文タイプなど文化系いくつかもありました。

今はいろいろな部活が強いですね。
柔道部も強かったようですね。

演劇部は学校のバザーのとき演劇を披露していました。
バザー（文化祭）も盛り上りがありました。学校全体の教室をつかって飾りつけをして、物品販売や生徒の作品なども展示もしました。

確かにバザーは盛り上りましたね。



校長先生がその当時の卒業アルバムを開き、一同見ながらまた思い出話が… みんなどうしているかな… 最初はみなさん緊張気味でしたが、アルバムに見入っていたり、懐かしんだりと… 楽しい時間はあつという間に…

おまけ ベストセラーブック ランキング

1950年代

①細雪 ②潜行三千里 ③風とともにさりぬ ④石中先生行伏記 ⑤帰郷

1985年（昭和60年）

①アイアコッカ ②科学万博つくば'85公式ガイドブック ③プロ野球殺されても書かずにはいられない ④我が家の確定申告法
⑤首都消失（上・下）

2015年（平成27年）

①火花 ②フランス人は10着しか服をもたないパリで学んだ“暮らしの質”を高める秘訣 ③家族という病
④智慧の法 心のダイヤモンドを輝かせよ ⑤聞くだけで自律神経が整うCDブック



1490点

赤組団旗長 赤組副団長

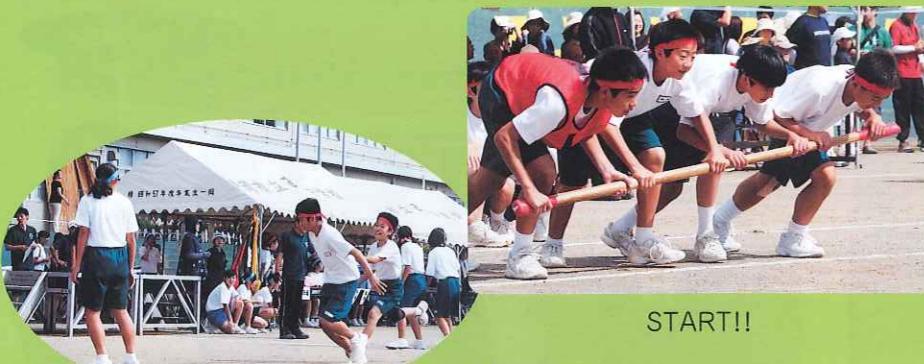
今までの団旗は漢字や単語一つと生き物という組み合わせが多かったのですが、今回私たちは「今までとは少し違う団旗を作ろう」という思いからハイエナと「ONE for ALL ALL for ONE」という文の組み合わせにしました。

「ONE for ALL ALL for ONE」は一人は皆のため、皆は一人のためにという言葉です。三銃士という物語にでてくる言葉で耳にしたことがある人も多いと思います。

この言葉はハイエナにとても合った言葉なのです。ハイエナはサバンナに生息し、一般的には死肉をあさる悪いイメージがありますが、本当は全く異なっていて、サバンナに生息する動物たちの中でも仲間への思いやりを持ち、統率されたチームプレーで獲物を狩るとても優秀なハンターなのです。

自然界では、ケガをしてしまうと餌がとれず死んでしまう動物が多いのですが、ハイエナは強い団結力で仲間を助け厳しい自然界でも生きていくことができます。

この団結力は私たちにもいえることです。一人一人の協力を大切にし、この西奈祭に勝利するためにこのデザインにしました。



START!!



堀内 羽舞

赤組応援団長

最後の西奈祭で学んだこと

赤組応援団長 岸本 恵児
僕にとって中学校生活最後の西奈祭は、優勝することはできませんでしたが、仲間の大切さや、リーダーとしてどのような事が大切なかということを学ぶことができ、とてもすばらしいものになりました。

初めの頃は、自分がどのようなことをすればいいのか全く分からなくて、他の三年生の団員に頼りっぱなしでしたが、だんだん自分が何をすればいいのか分かつて、何となく他の団員もまとまってきて、これなら夏休み明けの全体練習もうまくいくなと思っていました。ところが、僕の考え方と団員の考え方がバラバラでまとまりず、応援団以外の生徒もやる気がなく自分でも自信がなくなっていました。そんな時に三年二組のみんなが協力してくれて、僕がいなくても自分たちでしっかりと動いてくれました。そのおかげで僕も自信を取り戻すことができました。

そして赤組全体がだんだんとまとってきて、本番では一人一人が大きな声を出してまとまり、すばらしい応援ができたと思います。ありがとうございました。



青組応援団長

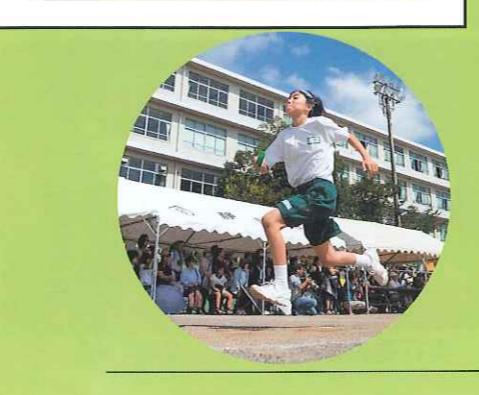
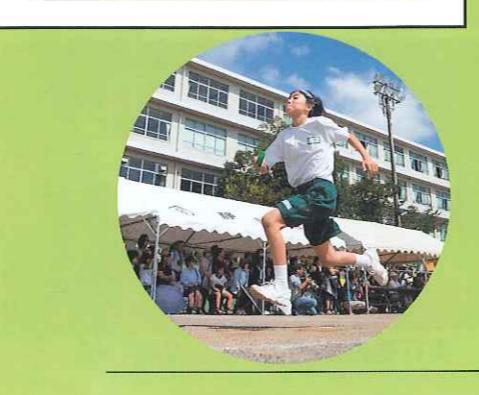
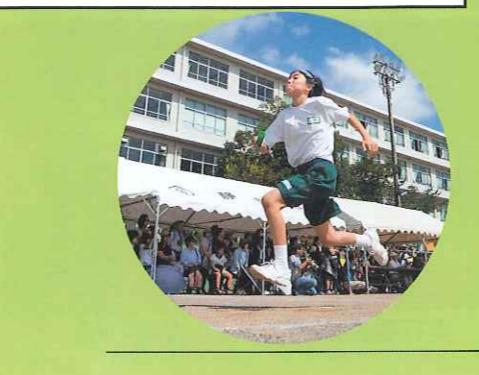
たくさんの感謝の気持ち

青組応援団長 青島 陸

中学校最後の西奈祭。僕は、先生方からたくさんの期待をもらい、青組応援団長をやらせてもらいました。最初はどのように青組をまとめたらいいのかまったくわかりませんでした。団員が苦労する場面はあったけど、青組みんなが指示を聞いてくれたおかげで助かりました。昼の練習も一生懸命声を出してくれてとてもやりやすかったです。最後の練習では青組が一つになって応援ができたのです。

本番で総合優勝・応援優勝ができたのは青組が一致団結し、僕についてきてくれたからです。青組全員に感謝の気持ちでいっぱいです。青組応援団長を通して、辛いこと・大変な事、たくさんあつたけどみんなが一生懸命やてくれたおかげで最後までやりぬく事ができました。そして青組の先生方は青組を支えてくれました。総合優勝・応援優勝ができたのはもちろん、僕が団長としてがんばれたのはみんなのおかげです。

青組応援団長をやって悔いは残っていません。優勝できて本当にうれしかったです。青組のみなさん、僕についてきてくれて本当にありがとうございました。

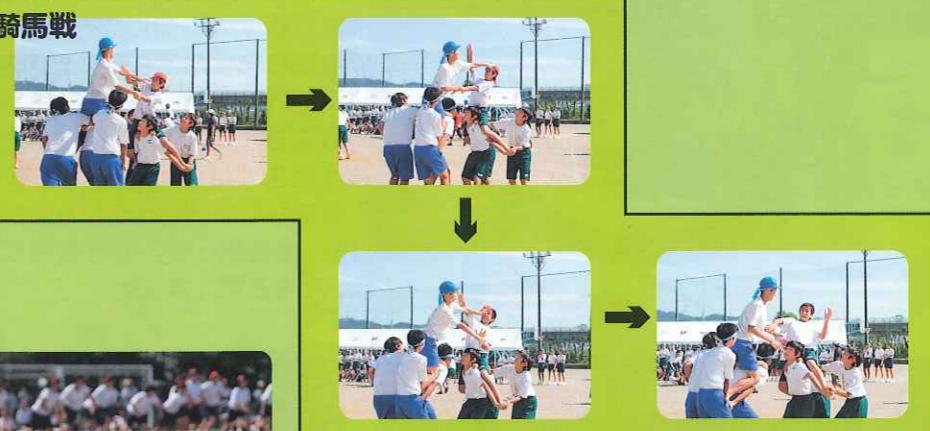


青組団旗紹介

私たち青組の団旗のモチーフは龍です。龍は中国から伝わった神獣で声により雷雨をもたらす水の靈とされています。その龍を右側に大きく描くことによって青組全員の力強さ、たくましさを表し、炎や大きな爪は挑戦の姿勢を表しています。左下の「蒼」という漢字は絵の具ではなく墨で書かれています。墨で書くことによって絵の具の表現とは異なる繊細さと力強さを感じることができます。この漢字と龍という漢字を合わせると「蒼龍」青い龍となり、堂々とした龍そのものとなります。

この団旗の基本色である青は気持ちを落ち着かせ、集中力を高めます。青の次に多く使われている緑は安定調和を。色の持つ効果はとても素晴らしいものです。

この効果は西奈祭の勝利にはかかせないものです。私たち団旗係が全身全霊をかけて製作した団旗です。



歌で深まる心の絆

合唱祭
2015.10.21
in AOI



曲 目

101HR 海・風・光	301HR 消えた八月
102HR 心の瞳	302HR 言葉にすれば
103HR With You Smile	303HR 手紙 ~拝啓十五の君へ~
104HR 花は咲く	304HR はじまり
特別支援学級 Let's search for Tomorrow	
201HR 虹	1年 大切なもの
202HR 韶きあう命	2年 あなた ~旅立ちに寄せるメッセージ~
203HR プレゼント	3年 道標(みち)
204HR 山のいぶき	

実行委員長になって

私は、今年度初めて実行委員となり、実行委員長を務めさせていただきました。私は自分が目指す曲を作りたいという思いから実行委員長に立候補しました。

今まで私は人の前に立ち、指示を出した経験はありませんでした。その為、実行委員にうまく指示を伝えられなかつたり、クラスの皆に指示を出せなかつたりして、本番を迎えるまでは合唱祭が成功するかとても不安でしたが、沢山の人の協力のおかげで、良い合唱祭となり実行委員長をやってよかったですなと思えました。



3年4組 鈴掛 真帆



「Let's search for Tomorrow」



～全校合唱～ 力迫満点



市川先生 热演



休憩中！会場は和やかムード



3年生の学年合唱



実行委員のみなさん、お疲れ様

～みんなで奏でるハーモニー～

受賞結果
全校最優秀賞
学年優秀賞

302HR	言葉にすれば
104HR	花は咲く
201HR	虹
302HR	言葉にすれば

(審査基準)
・姿勢&態度
・发声
・ハーモニー&バランス
・表現力

四組の花が咲いた

1年4組 河井未優・真田未蘭
私たちクラスは「花は咲く」という歌を歌い、学年最優秀賞をもらいました。しかし、すべての練習がうまくいったわけではありませんでした。

最初の方は、初めての合唱祭ということもあり、練習もスムーズに進みました。しかし、途中からやる気がある人とない人の差が出てきました。そこで、練習内容を変えるなどして、みんなのやる気を取り戻しました。

賞をもらった時は、嬉しさのあまり、みんな声を出して喜んでいました。色々ありましたが、このクラスでできてよかったです。



201の虹

2年1組 通清水陽菜・山梨歩美
2年1組の皆で、「虹」という歌を決めた8月下旬。

西奈祭が終わり本格的な練習が始まった9月中旬。

初めはただひたすらにCDと楽譜に合わせて歌い続けた。日々の練習に慣れ、合唱祭まであと2日。とても大事な時にクラスみんながぶつかった。涙をこらえて練習を見つめ直し、また再スタート!!クラスにも笑顔が溢れるようになった。

そして本番。会場に響いたのは、2年1組みんなの思いが込もった「虹」。結果は学年最優秀賞。みんなでとった賞。本当にありがとう。



一体感のある合唱

3年2組 徳田まり
私のクラスは学年最優秀賞と全校最優秀賞をとること目標に練習をしていました。練習を重ねていく中で、うまくいかないことが課題がたくさんありました。その一つ一つをクラス全員で解決できたことが目標を達成することにつながったと思います。

結果発表では3年2組が呼ばれると、みんなで喜び達成感を感じました。そして、31人で歌った2回目の“言葉にすれば”は、一体感のある今まで一番の合唱でした。

今回の合唱祭は私にとって最高の思い出になりました。



全校最優秀賞 302HR !



最優秀賞で感動の涙・・・



笑いあり、先生方の大合唱!!

10
25

PTA活動報告

西奈南小学校「わくわくパラダイス」

今年も10月25日(日)、西奈南小学校「わくわくパラダイス」が開催され、西奈中PTAは「ベビーカステラ」で参加しました。

2500個ものカステラを、朝早くから愛情込めて焼いたかいがあり、大盛況でおかわり続出!!

西奈南小学校の子どもたちの元気いっぱいの笑顔に癒された一日でした。



吹奏楽部の Disney at the movies でスタート!

11
1

竜爪中学校「ふれあいマーケット」

11月1日(日)、竜爪中学校の『ふれあいマーケット』が行われました。

今年は初めての試みで、「かけうどん」、「カレーうどん」、「タピオカジュース」のお店を出店しました。

美味しいカレーの香りに誘われて、昼過ぎには大盛況となりました♪



成人教育講演会

11
21

中村欣泉先生による美文字教室と茶話会

平成27年11月21日(土)、西奈中学校会議室にて、中村欣泉先生による美文字教室が開催されました。



中村欣泉先生

- daiichi・TV「まるごと」出演中。
- 葵区・瀬名中央自治会館等、様々なところで美文字教室を開催されています。

美文字に書く 3つのルール

1. すき間を均等に!
2. やや右上がりに!
3. 重心を右下におくとよい。



この3つのルールに加え、文字のバランスや漢字のへんとつくりの割合等、様々な美文字のコツを教育をしていただきながら、自分の名前と住所を書く練習をしました。その後、お茶とお茶菓子を皆さんでいただき、ホッと一息つきました。



参加された方の感想

- 具体的なわかりやすい内容でした。
- 意識して字を書くのは難しいです。
- 是非、実践してみます。
- 字を書く、ゆっくりとした時間が過ごせました。
- 何気なく書いていた自分の名前をルール通りに書くと、きれいに見えました。

1/
25

母親委員会

PTA活動報告

「ステンドグラス体験」
第3ブロック 第2回定例会



1月25日に、母親委員会は、
ステンドグラスを体験してきました。

作品のデザインとガラスのカット、研磨までは、当日お世話になつたステンドグラス工房かわもとの先生方が作業してくださいました。

当日は、ガラスの周りに銅のテープを巻き、ハンダ付けをして、磨き上げるという作業を行い、3時間程で作品を完成させることができました。

ガラスの色や風合いがそれぞれ異なるので（もちろん技術も）、
世の中でたった一つの作品が出来上がり、当日参加した母親委員さんは大満足でした。

2/
6

広報誌「SUBAKO」9回目の県No.1受賞

平成28年2月6日（土）伊東市観光会館に於いて第63回静岡県PTA研究大会が開催されました。県内の小中学校PTA関係者が参加し、西奈中からも本部役員3名が出席し、表彰や研究発表会が行われました。

広報誌コンクールでは、中学校の部で本校広報誌「SUBAKO」が平成16年の初受賞以来、12年間で9回目の優秀賞に輝き壇上で表彰状をいただきました。



それぞれの行事を間近で見ながら楽しく取材・作成することができました。

編集後記

卒業おめでとうございます。



ご多忙の中、原稿・取材にご協力くださいました方々、どうもありがとうございました。
この場をお借りして感謝申し上げます。

1年1組	岩崎 望
1年4組	福井 裕三子
2年1組	鈴木 典代
2年4組	松下 春美
2年4組	山本 佳美
3年2組	久保田 陽子
3年1組	山田 智子
2年1組	望月 千鶴
2年4組	加藤 奈美子



生徒数	家庭数	発行	巣箱	第九十八号
三八一	五	二〇一六年三月十五日発行	静岡市立西奈中学校	PTA広報委員会